

発議案第34号

秋葉市長に対する問責決議について

上記の発議案を別紙のとおり会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成26年9月26日

八千代市議会

議長 坂本 安 様

提出者	八千代市議会議員	嵐 芳 隆	㊟
賛成者	八千代市議会議員	木 下 映 実	㊟
	同	林 利 彦	㊟
	同	海老原 高 義	㊟
	同	西 村 幸 吉	㊟

提案理由

今期定例会の山口勇議員の一般質問中に行った秋葉市長の答弁は、市長が地方公務員法違反のおそれとなる事案を放置していたという重大なものであり、市民の市及び職員への信頼の低下を招くものである。

よって、秋葉市長の問責を決議する。

これが、本案を提出する理由である。

秋葉市長に対する問責決議

秋葉市長は、今期定例会での山口勇議員の一般質問中、自身の公約の「コネ人事・コネ採用の根絶」の主たる対象は一般職員の採用であると前置きした上で、「私が14年間の議員在職中にそのようなケースに近いと思われる情報は複数から入手したことがございます」との答弁を行った。

かかる答弁は、以前の同趣旨の質問に対する総務企画部長の答弁内容と矛盾するだけではなく、秋葉市長が地方公務員法違反のおそれがある事案を認識していたにもかかわらず放置していたという重大なものである。また、疑いの目で見られることにより職員の士気を著しく低下させ、市民の市及び職員への信頼を大きく失墜させることとなる。

秋葉市長はこの発言をした翌日、議会に対し、想定外の質問が来たため誤った答弁をしたことを理由に発言取り消しの申し出をしているが、発言の前後を確認すると、山口議員の質問と市長答弁には一貫性があり、市長の説明は納得できるものではない。したがって、議会は、事の重大性を鑑みれば、この申し出を認めるわけにはいかない。

よって、議会は秋葉市長に対し、本件についての猛省を促すとともに、今後の議会答弁について市長の重責を十分理解し行うよう強く求める。

以上、決議する。

平成26年9月26日

八千代市議会